

沖縄観光の現状

沖縄振興計画における「観光・リゾート産業」
沖縄県の主な観光指標の目標値と実績
最近の動向
課題

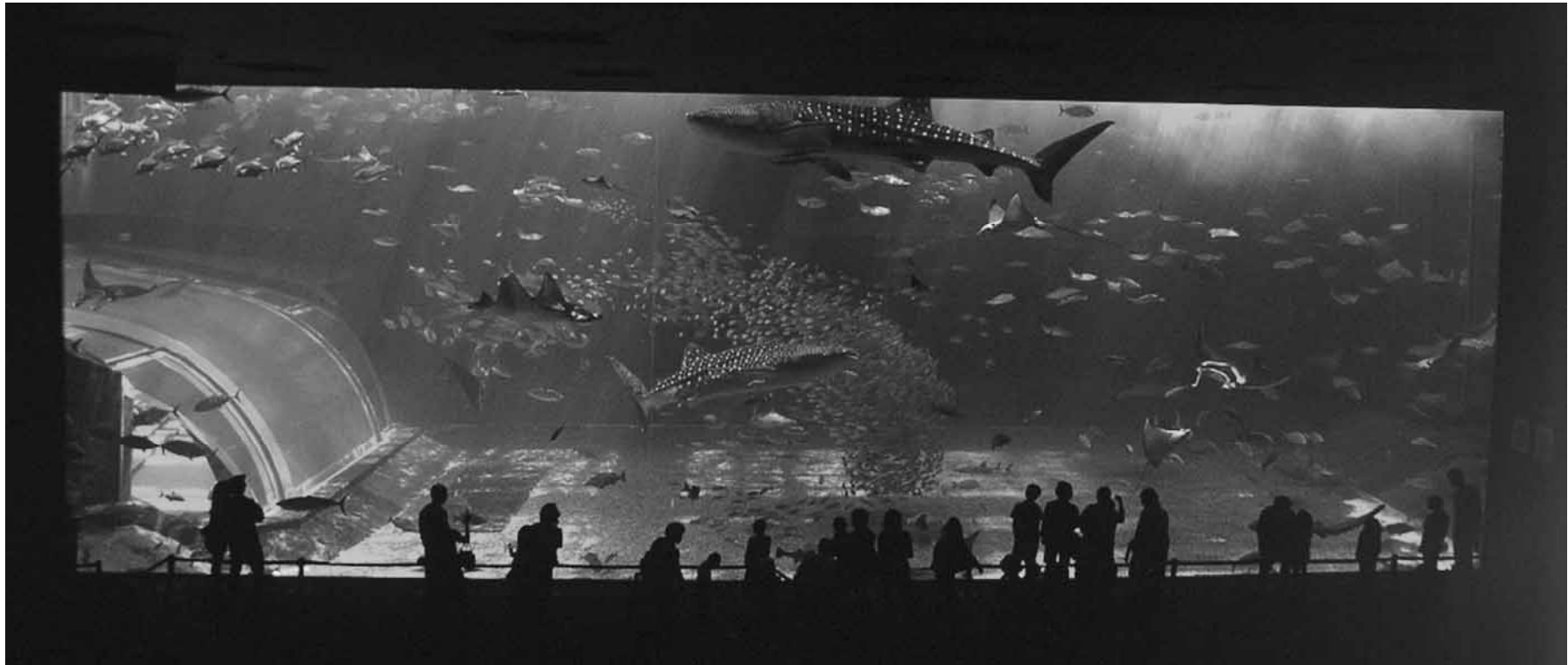
沖縄振興計画における「観光・リゾート産業」

第3章 振興施策の展開

1 自立型経済の構築に向けた産業の振興

(1) 質の高い観光・リゾート地の形成

- 1 国際的海洋性リゾート地の形成
- 2 国民の総合的な健康保養の場の形成と体験・滞在型観光の推進
- 3 コンベンション・アイランドの形成
- 4 国内外の観光客受入体制の整備と誘客活動の強化
- 5 産業間の連携の強化



沖縄美ら海水族館



沖縄型特定免税店



エコツアーリズム:カヌー体験



沖縄空手交流推進事業：沖縄空手を通じた交流推進



(出所) 沖縄観光コンベンションビューロー

沖縄県の主な観光指標の目標値と実績

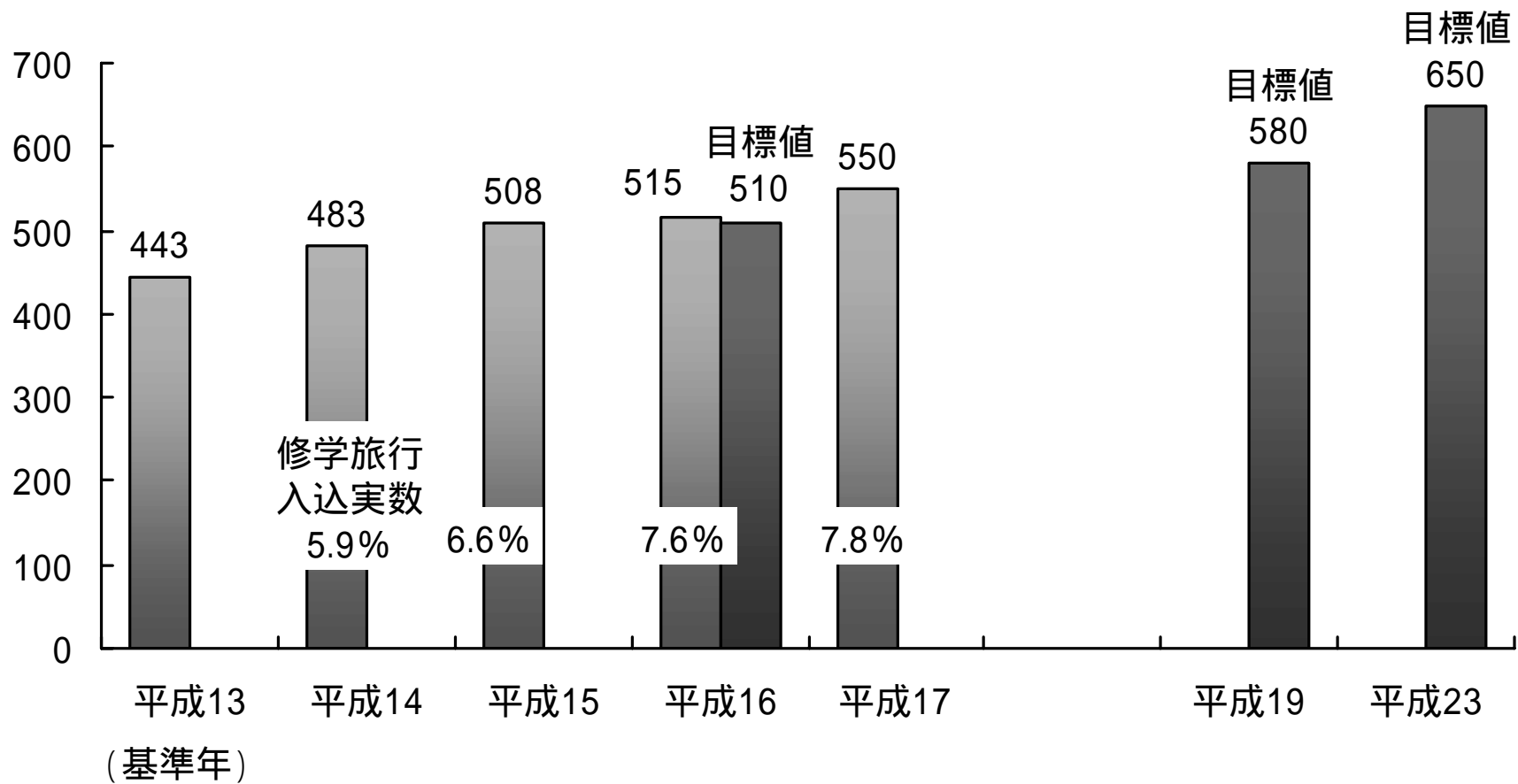
目標値は、沖縄県観光振興計画*の数値

*分野別計画：沖縄県が策定し、国が同意する
(第1次 平成14年度～16年度、
第2次 平成17年度～19年度)

- ・入域観光客数
- ・観光客一人当たり県内消費額
- ・観光収入(名目値)
- ・平均滞在日数
- ・国内会議・国際会議等開催数
- ・スポーツコンベンション数
- ・宿泊施設客数
- ・観光情報アクセス件数(OCVB「真南風プラス」)

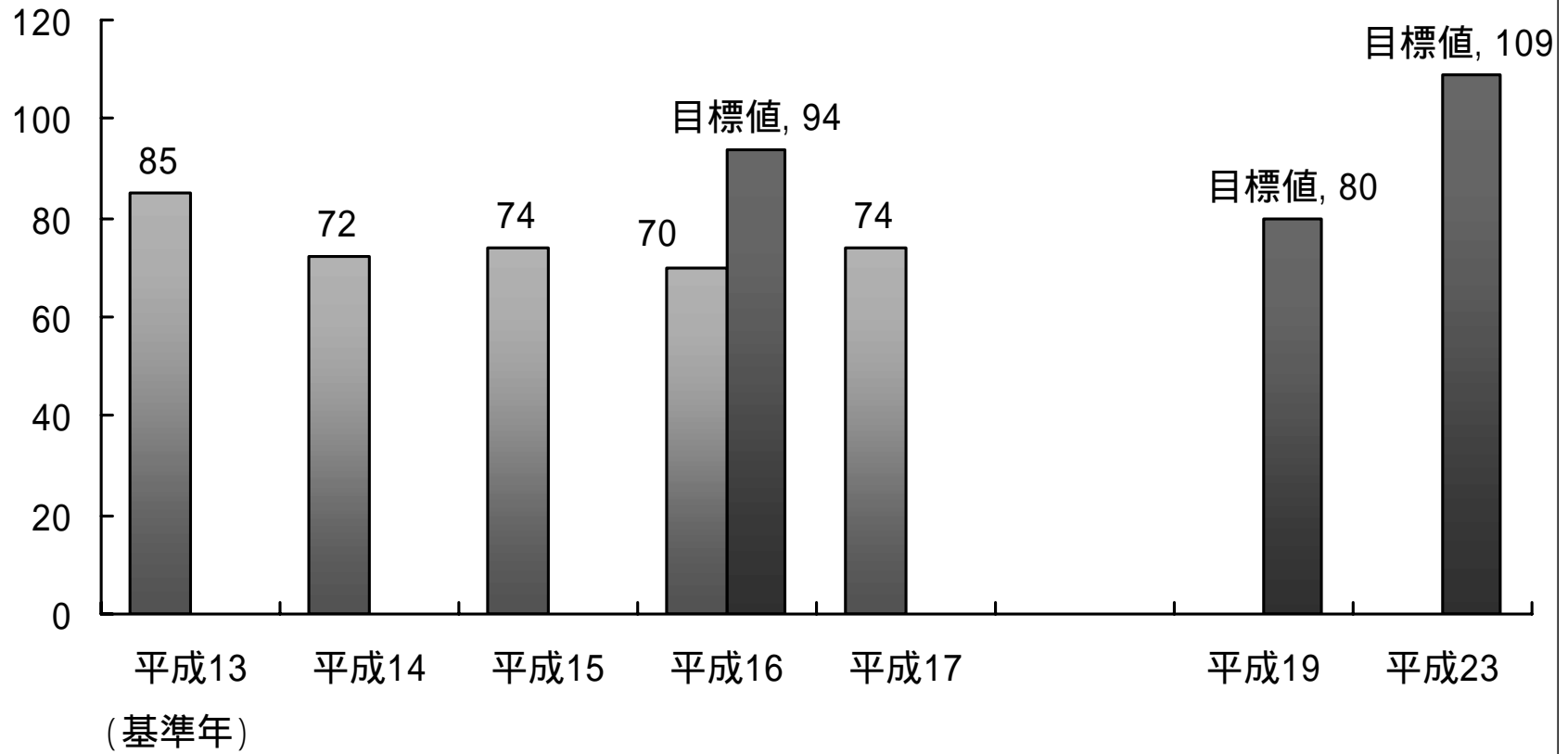
(万人)

入域観光客数(実績)



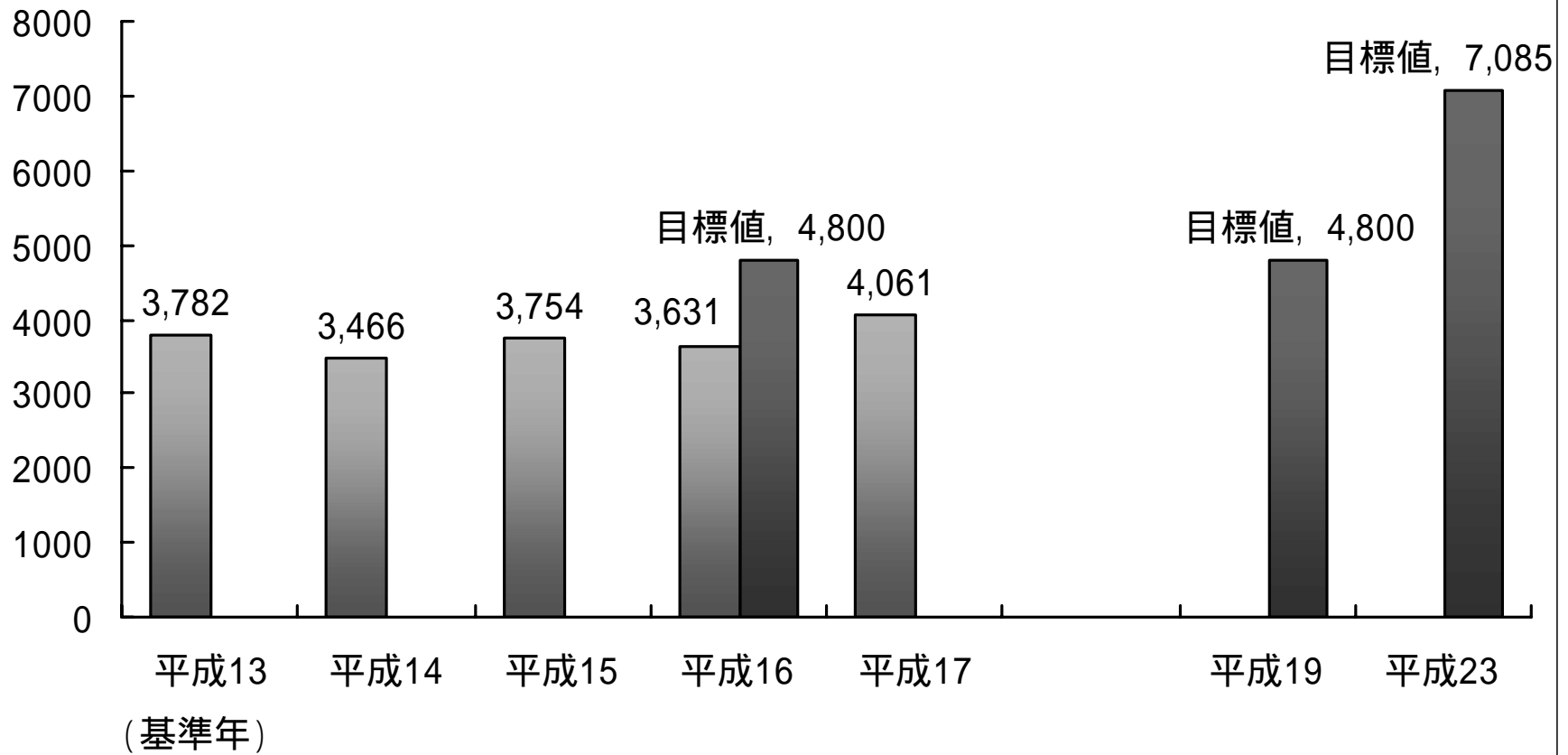
(千円)

観光客一人当たり県内消費額(実績)



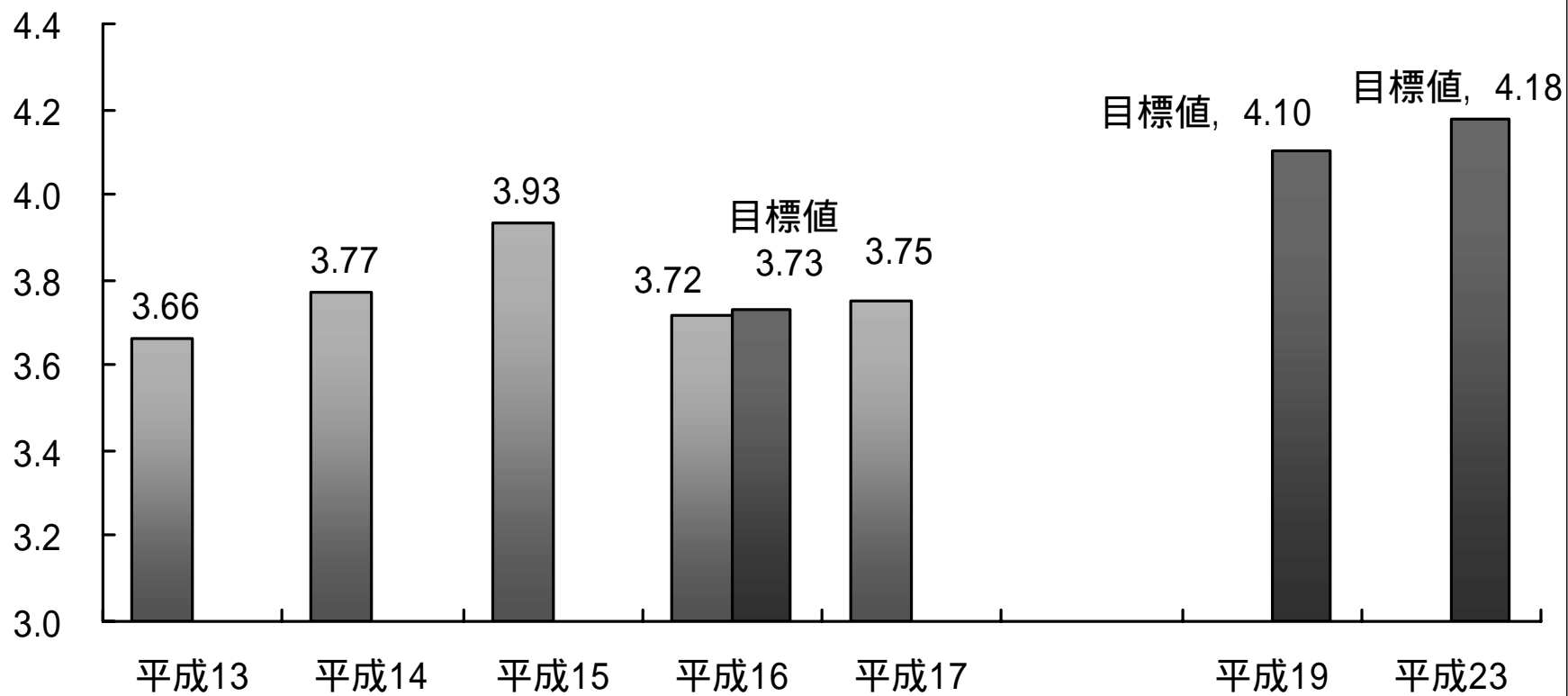
(億円)

観光収入(名目値)(実績)



(日)

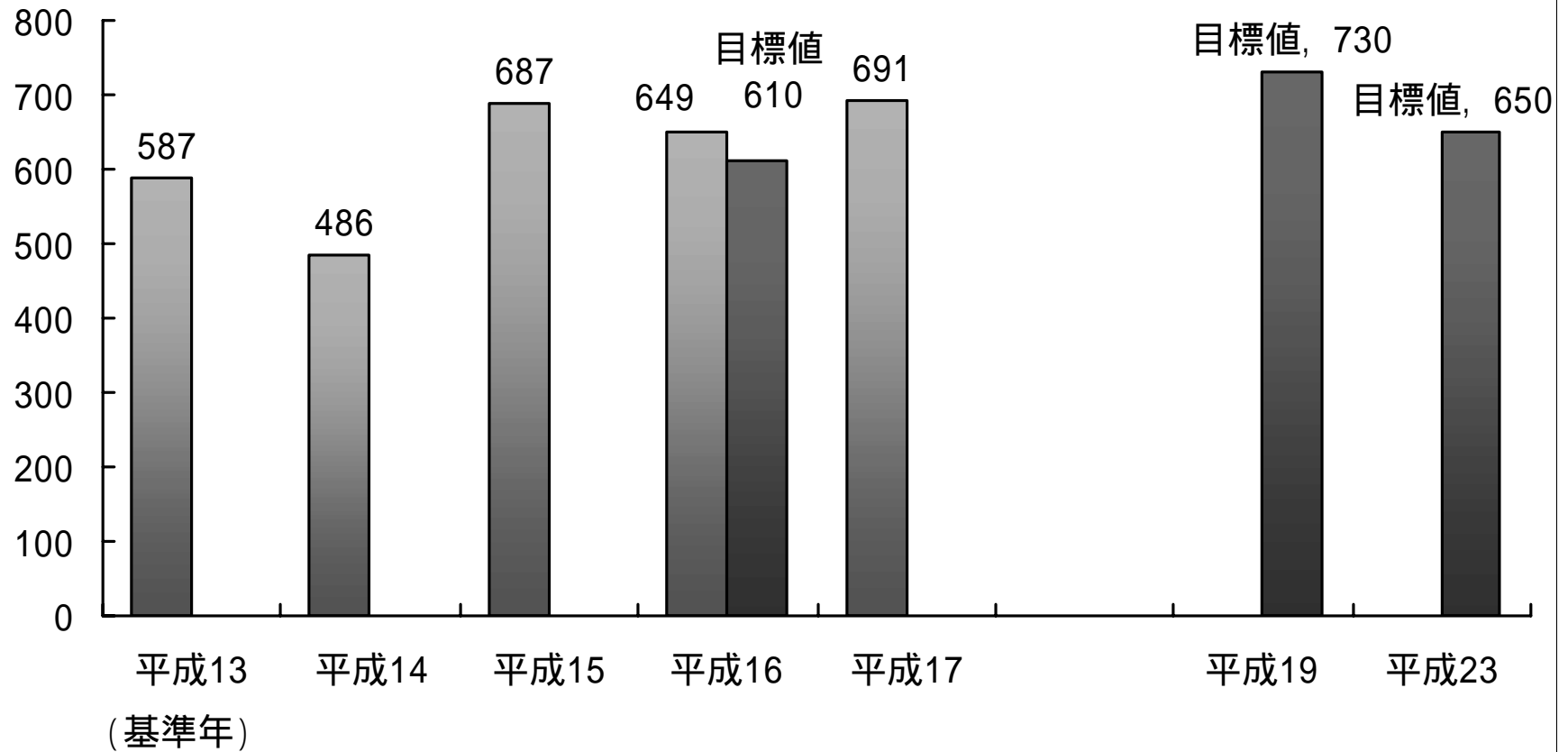
平均滞在日数(実績)



(基準年)

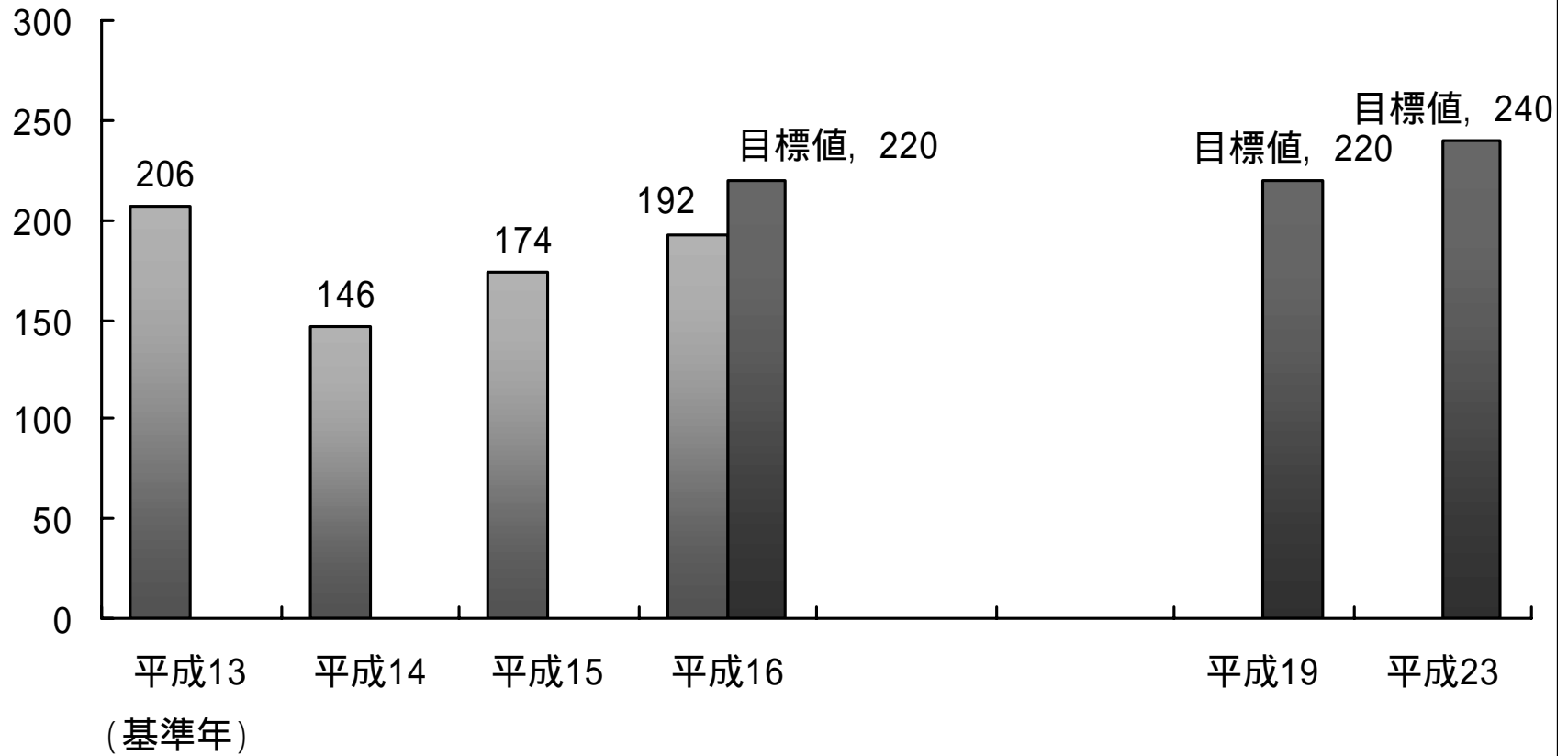
(件 / 年度)

国内会議・国際会議等開催数(実績)



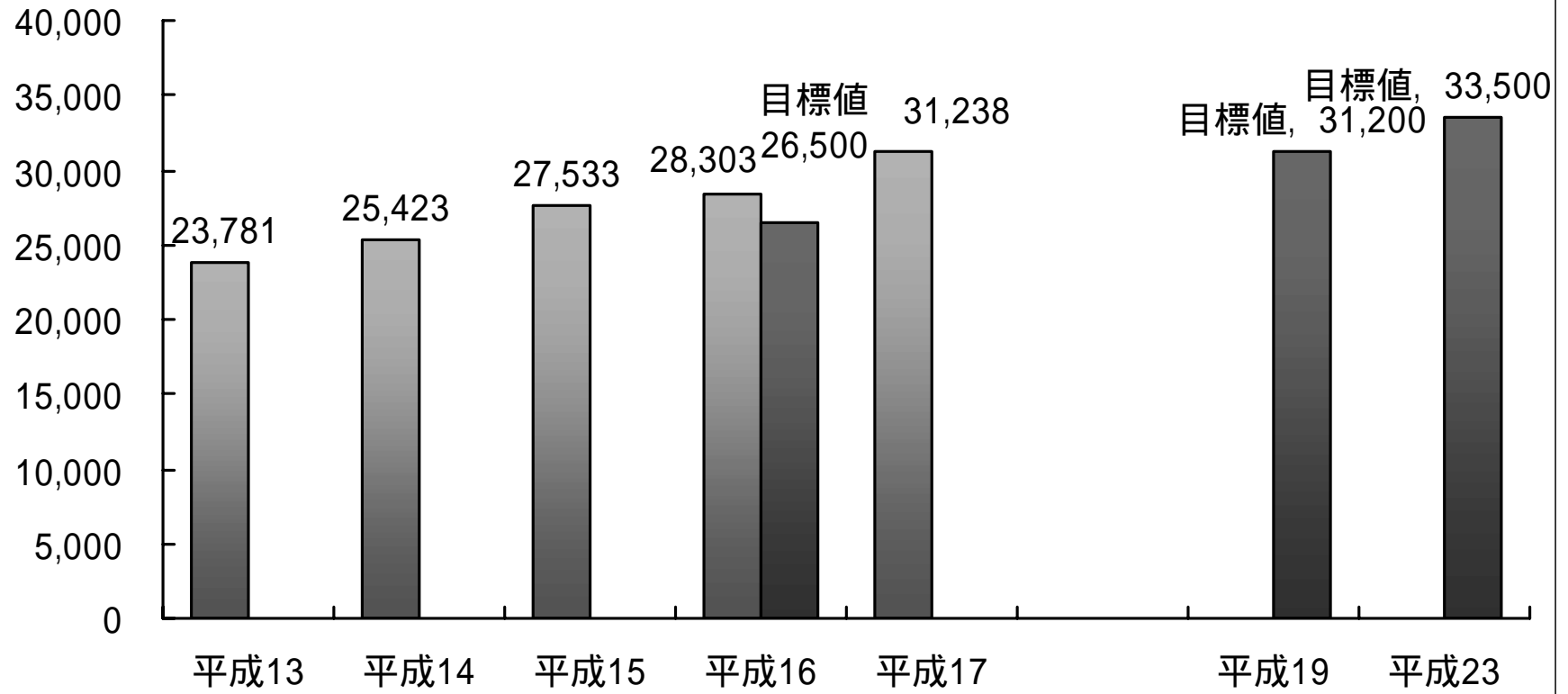
(件 / 年度)

スポーツコンベンション数(実績)



(室)

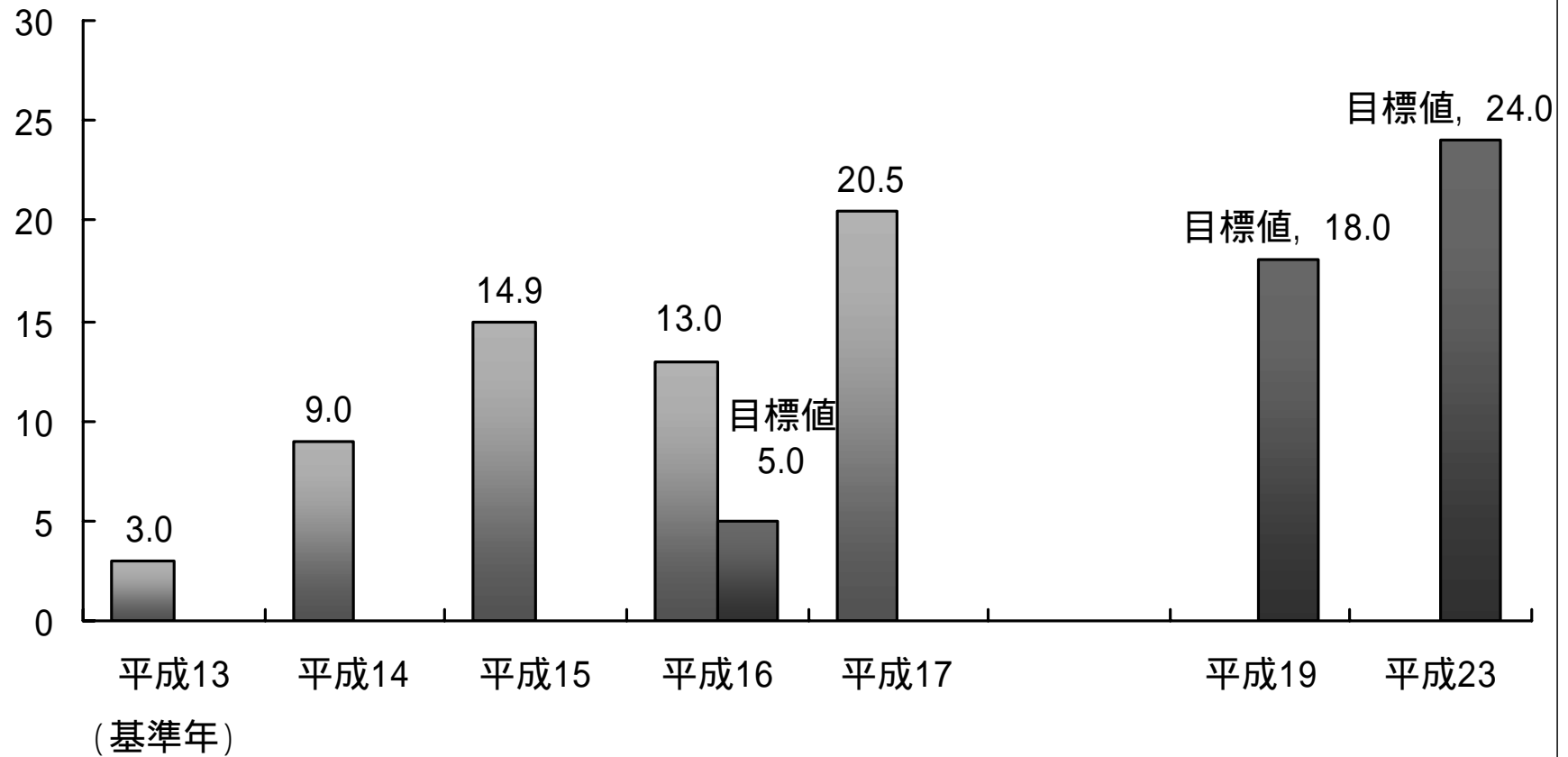
宿泊施設客室数(実績)



(基準年)

(万件/月)

観光情報アクセス件数(OCVB「真南風プラス」)(実績)



最近の動向

- **行ってみたい旅行先**

1位	北海道	11.25%
2位	沖縄	6.90%
3位	ハワイ	6.08%

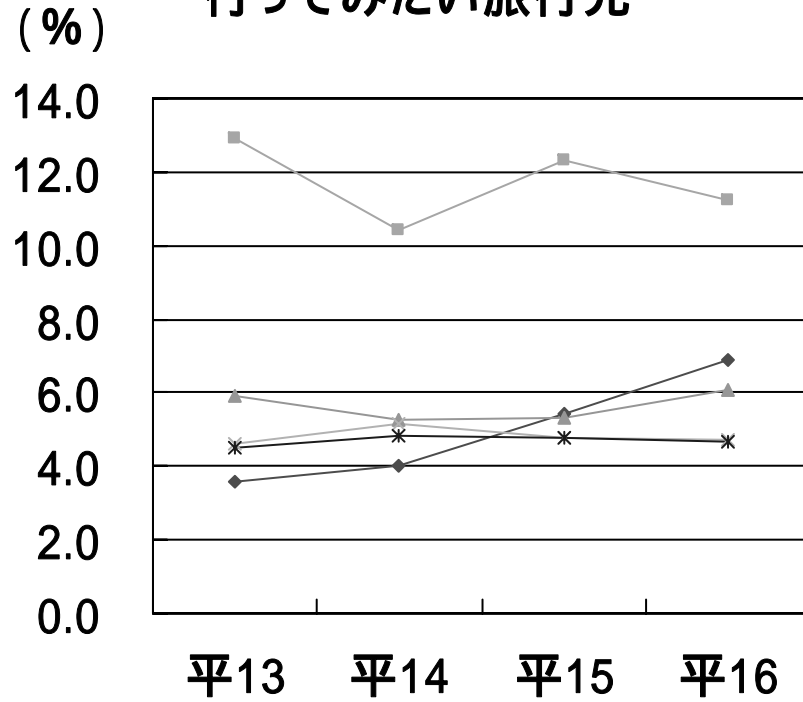
(資料:旅行者動向2005 JTBF)

- **行ってみたい南の島**

1位	沖縄の離島	64.2%
2位	ハワイ	47.9%
3位	沖縄本島及び周辺離島	41.7%

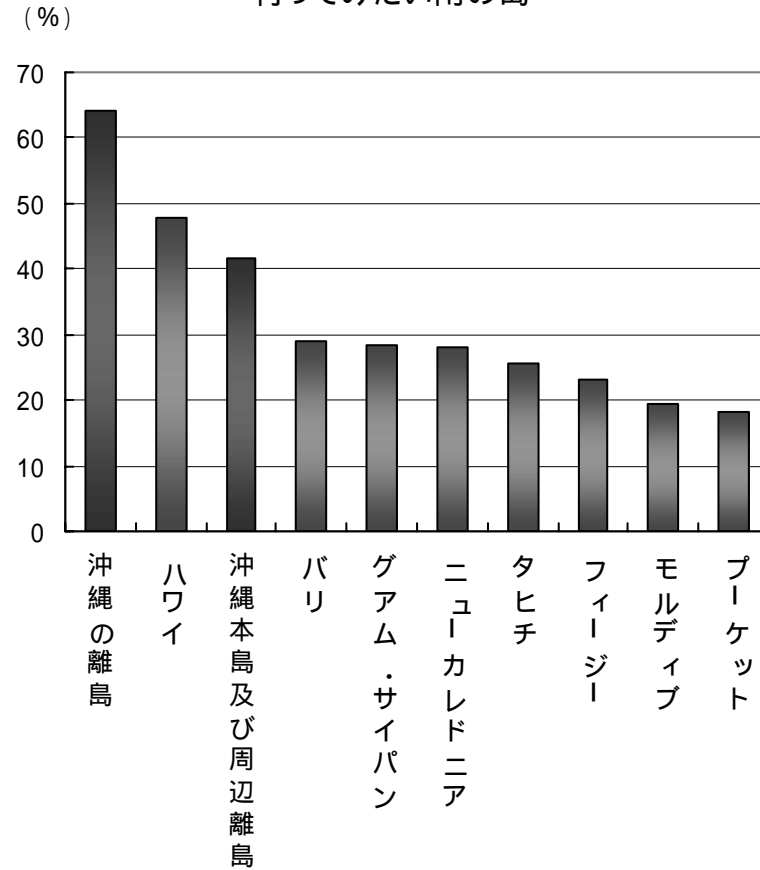
(資料:宮古島観光企画調査(平成17年3月) 委託先:JTBF)

行ってみたい旅行先



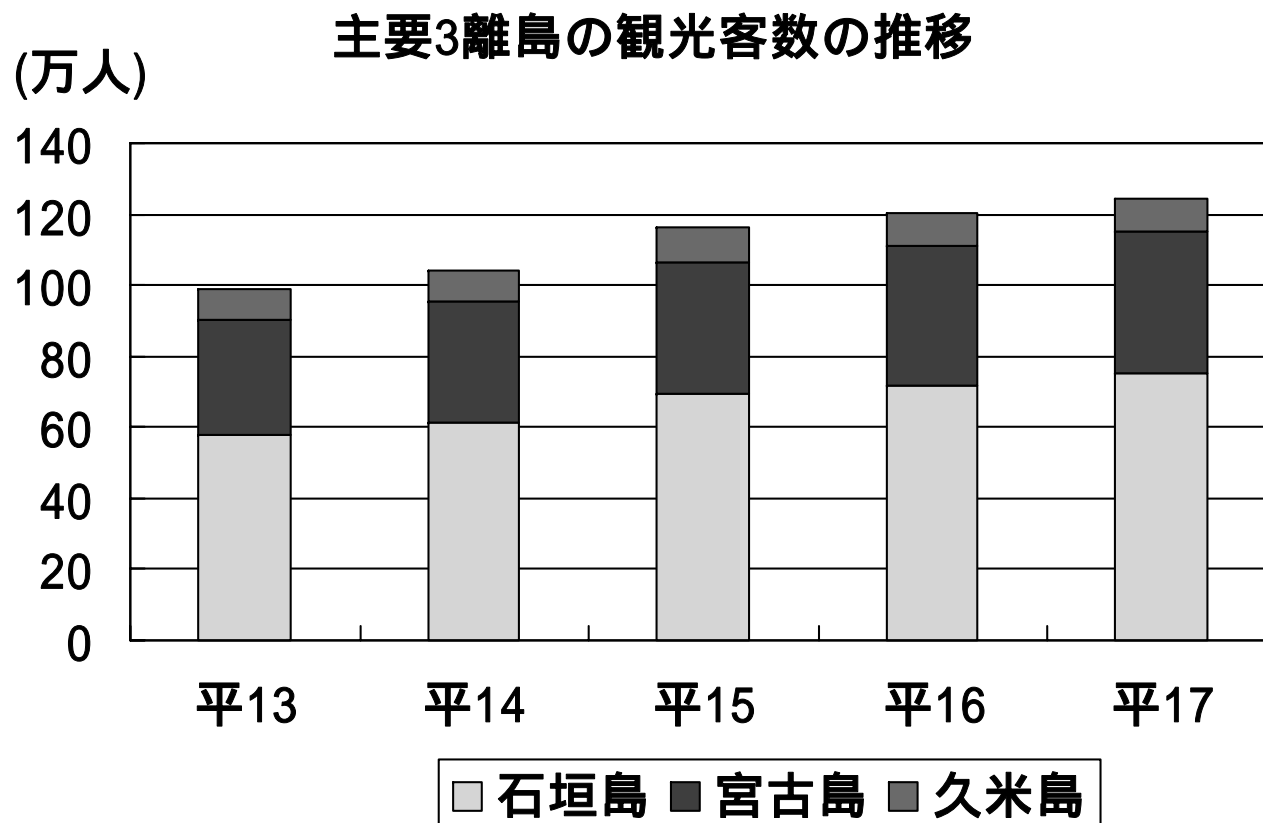
◆ 沖縄県 ■ 北海道 ▲ ハワイ
 × 京都府 * 長野県

行ってみたい南の島



・主要3離島の観光客数の推移

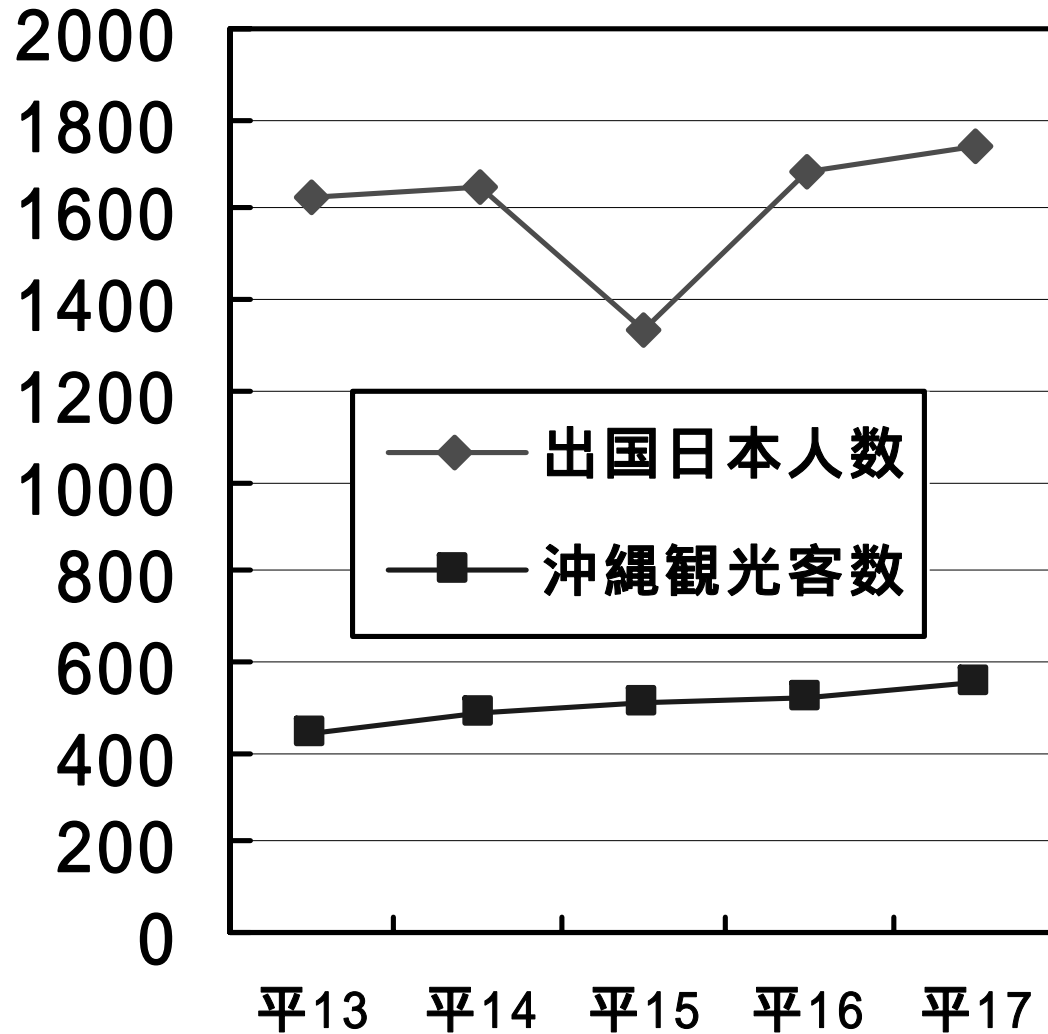
平成13年 99万人 平成17年 125万人



沖縄観光のプラス要因と考えられる事項

- ・修学旅行の航空利用解禁 昭63
- ・航空機燃料税の軽減 平 9(平11拡充)
- ・ハッピーマンデー 平12(平14拡大)
- ・「ちゅらさん」放映 平13
- ・美ら海水族館 平14
- ・沖縄都市モノレール 平15
- ・DFSギャラリー 平16

海外旅行者数の動向



海外旅行者数
(出国日本人数)
はSARSや安全
面への不安から
平成15年に大幅
減となったが、そ
の後は回復基調。

課題

1. 好調な傾向の持続

- ・沖縄の魅力をいかに守り育て、アピールするか
- ・環境との調和(キャリング・キャパシティ)

2. 客単価の改善

3. さらなる地元経済への寄与

- ・地元雇用促進
- ・関連産業の振興